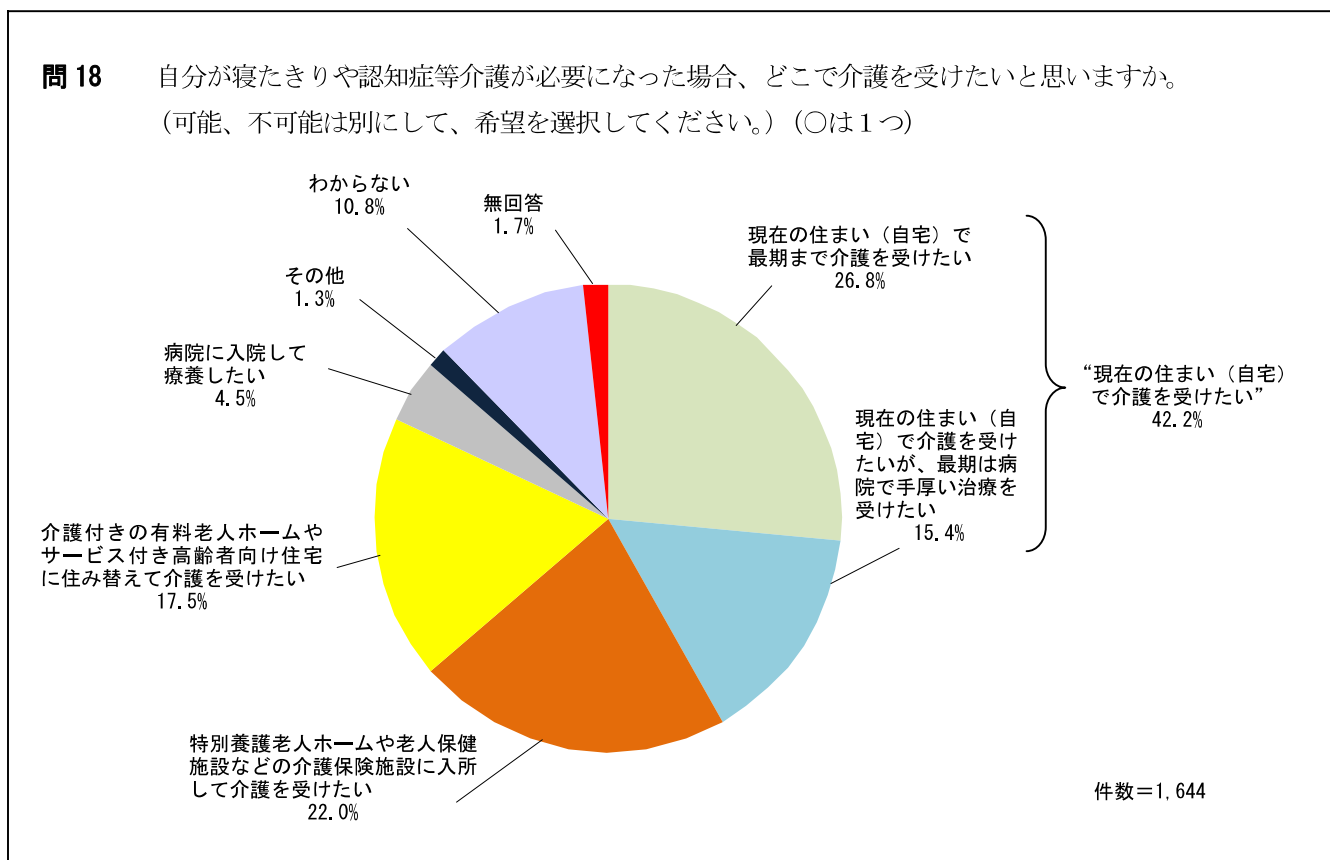


## 4 高齢期に介護が必要となった場合の過ごし方について

### (1) 自分が介護を受ける場所の希望

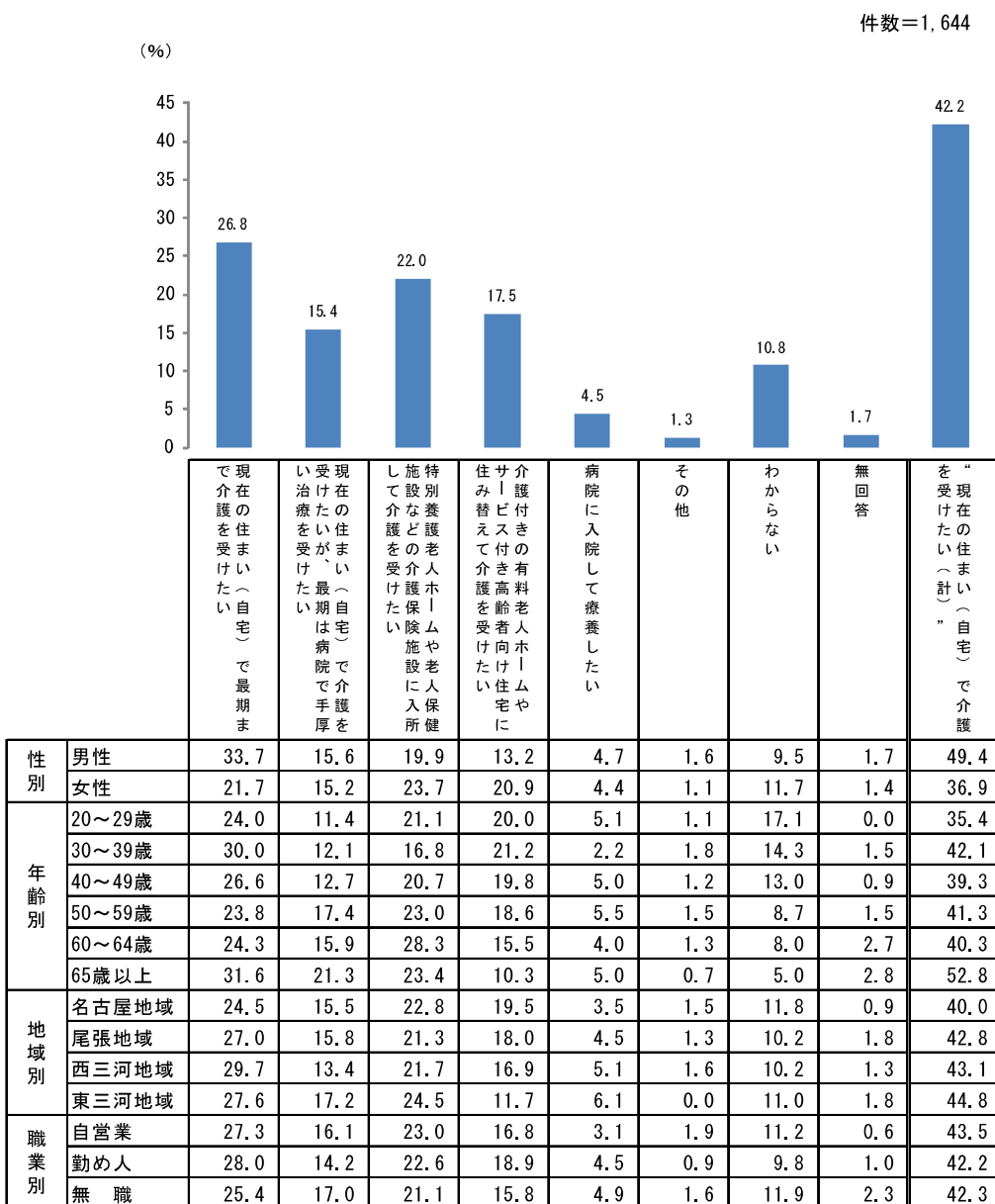
“現在の住まい（自宅）で介護を受けたい”が42.2%



自分が介護を受ける場所の希望について、「現在の住まい（自宅）で最期まで介護を受けたい」（26.8%）と「現在の住まい（自宅）で介護を受けたいが、最期は病院で手厚い治療を受けたい」（15.4%）を合わせた、「現在の住まい（自宅）で介護を受けたい」と答えた人の割合が、42.2%で最も高く、次いで「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所して介護を受けたい」（22.0%）、「介護付きの有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けたい」（17.5%）の順になっている。

### 自分が介護を受ける場所の希望（性別、年齢別、地域別、職業別）

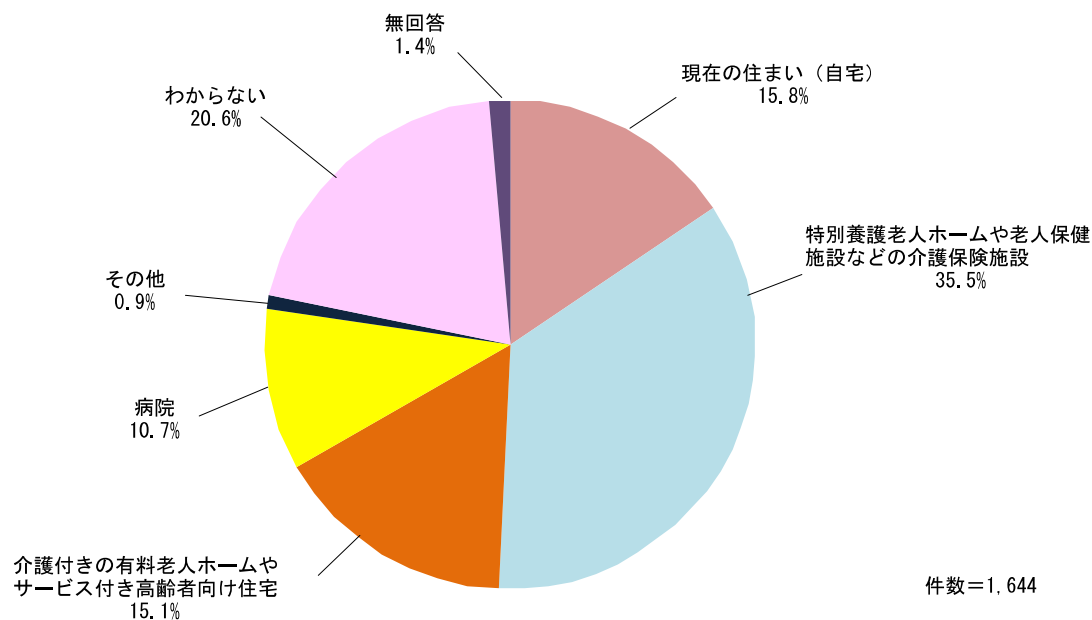
- ◆性別で見ると、“現在の住まい（自宅）で介護を受けたい”と答えた人の割合は、男性（49.4%）で高く、女性（36.9%）で低くなっている。
- ◆年齢別で見ると、“現在の住まい（自宅）で介護を受けたい”と答えた人の割合は、65歳以上（52.8%）で高く、20代（35.4%）で低くなっている。
- ◆地域別で見ると、どの地域も大きな差異はみられない。
- ◆職業別で見ると、どの職業も大きな差異はみられない。



(2) 現実に自分が介護を受けることになると思う場所

「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設」が 35.5%

問 19 自分が寝たきりや認知症等介護が必要になった場合、現実的にはどこで介護を最も受けられると思いますか。(○は1つ)



現実に自分が介護を受けることになると思う場所について、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設」と答えた人の割合が、35.5%で最も高く、次いで「現在の住まい(自宅)」(15.8%)、「介護付きの有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅」(15.1%)の順になっている。また、「わからない」と答えた人の割合は約2割となっている。

### 現実に自分が介護を受けることになると思う場所（性別、年齢別、地域別、職業別）

- ◆性別で見ると、「現在の住まい（自宅）」と答えた人の割合は、男性（22.5%）で高く、女性（10.8%）で低くなっている。
- ◆年齢別で見ると、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設」と答えた人の割合は、60～64歳（44.2%）で高くなっている。
- ◆地域別で見ると、どの地域も大きな差異はみられない。
- ◆職業別で見ると、どの職業も大きな差異はみられない。

